



み
つ
ば
の
よ
つ
ば
の
め

R18
adult
only

Takaedakanihasami
PRESENTED BY
Kani

みつばの
よつつめ



ずっと

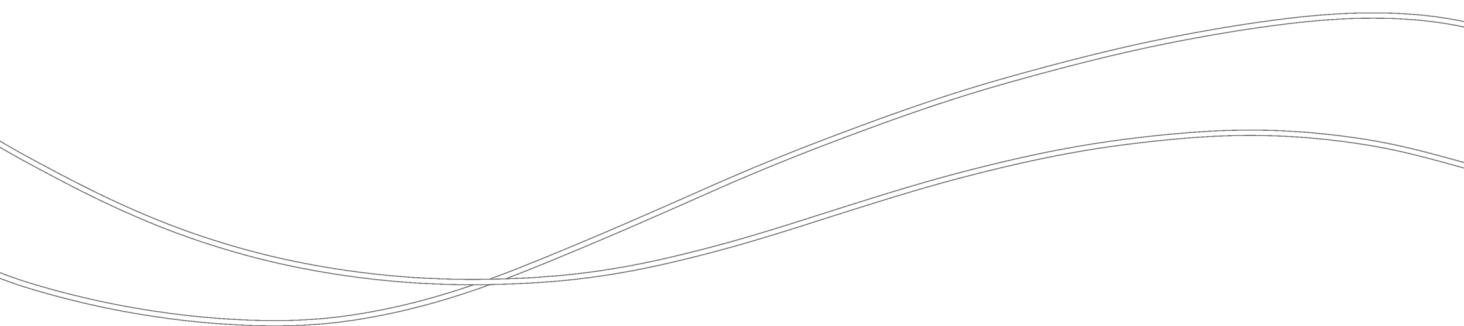
こうしたかった

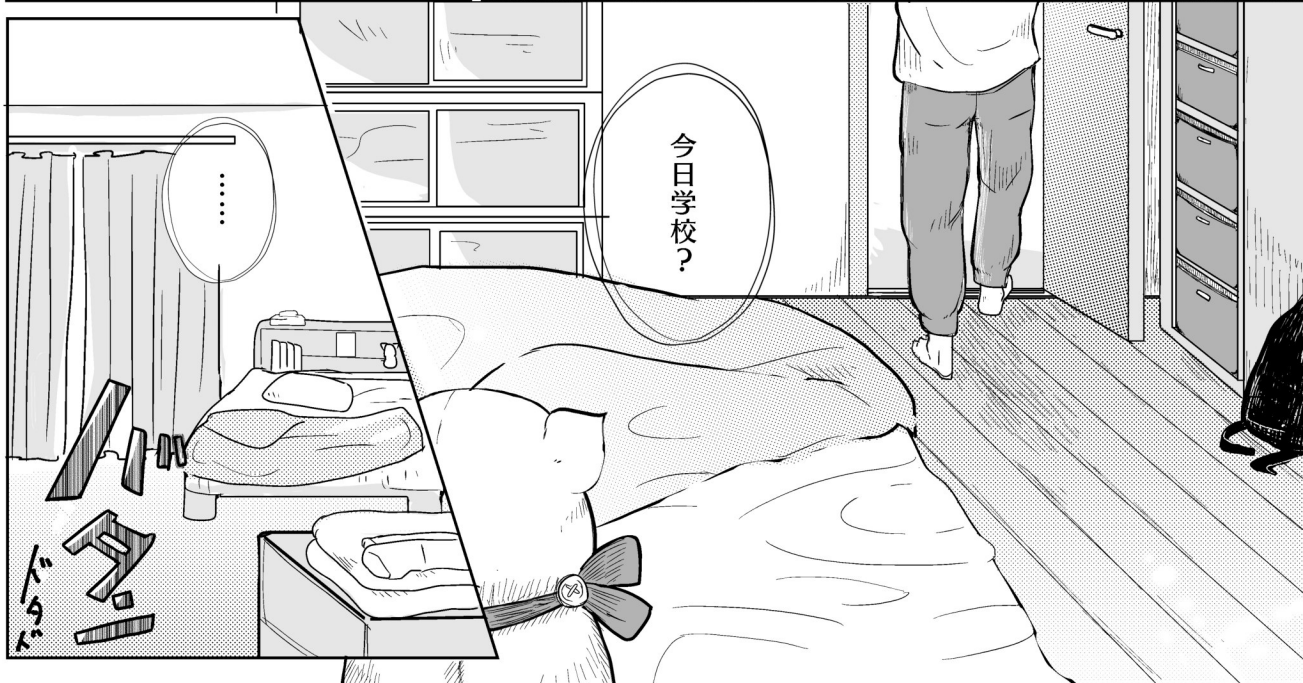
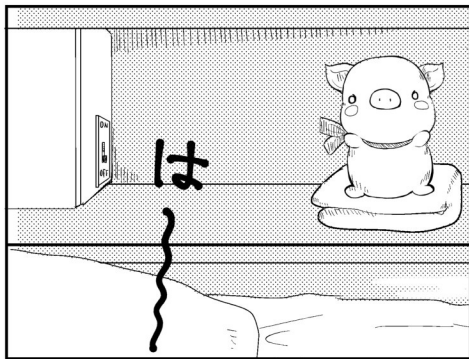
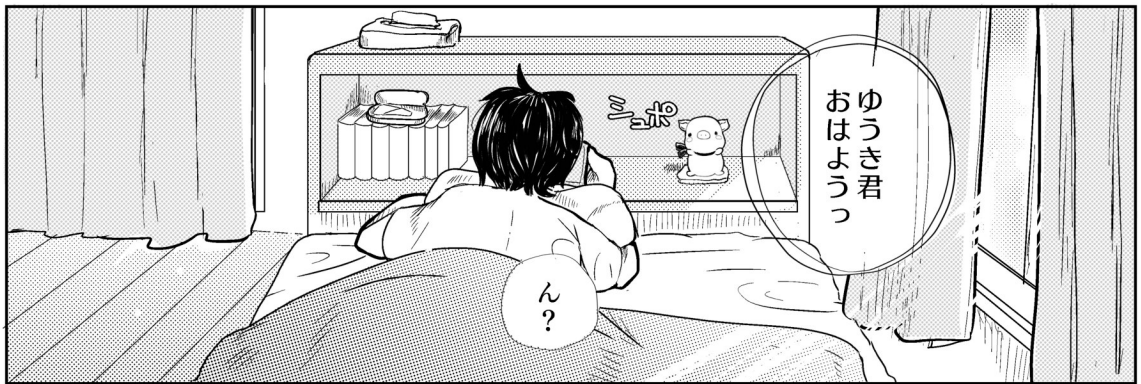


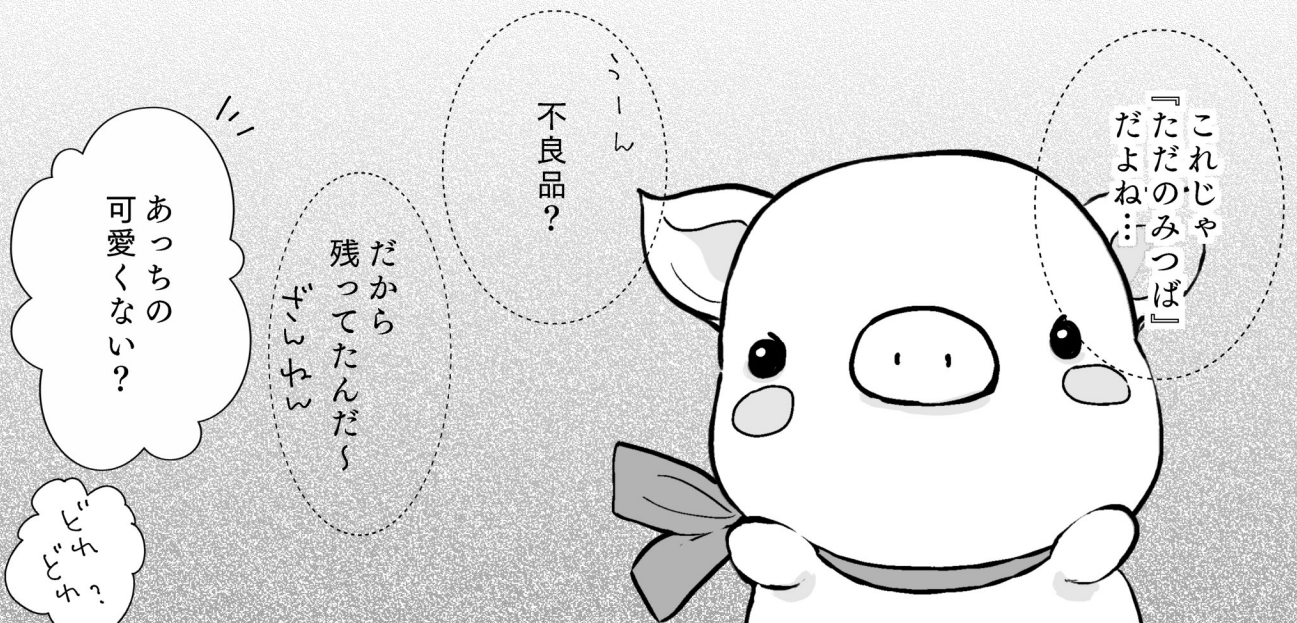
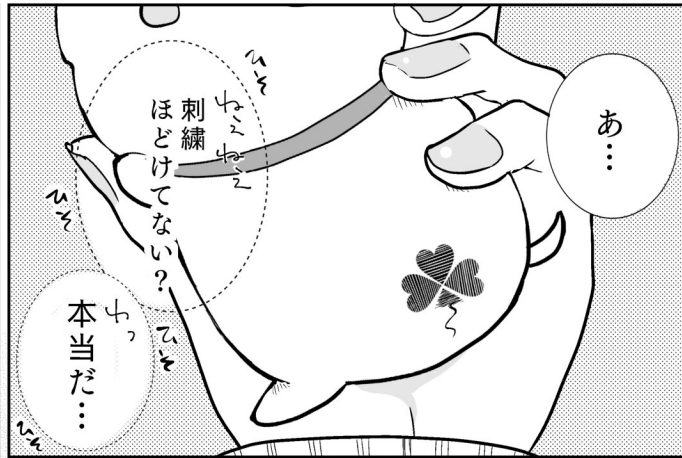
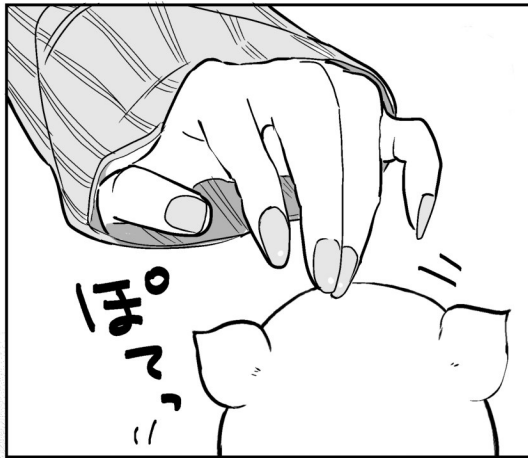
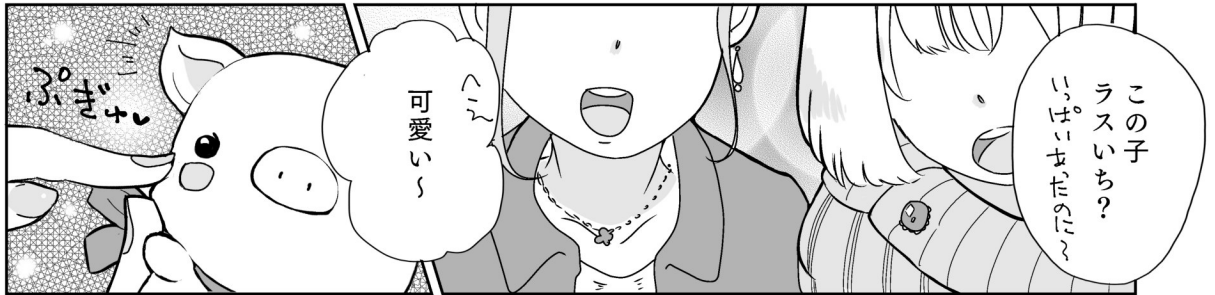
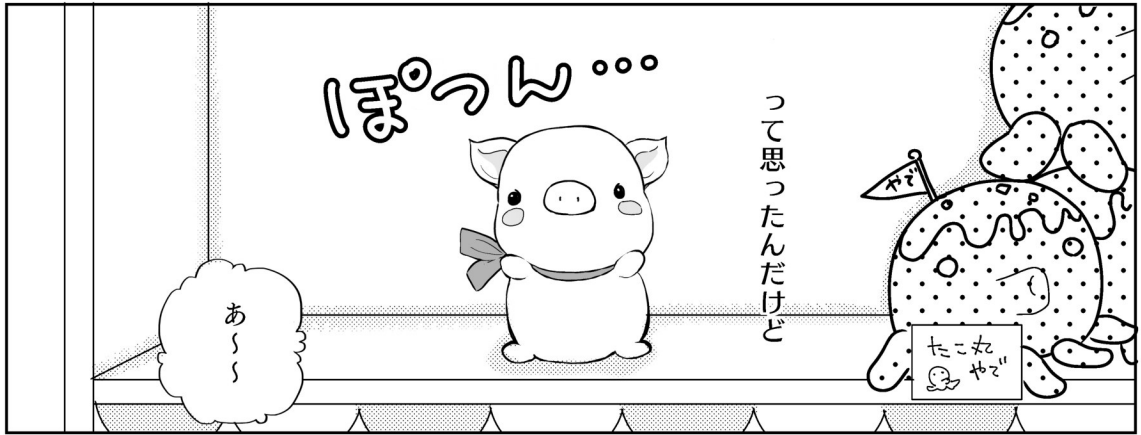
ボクは
君のモノだけど

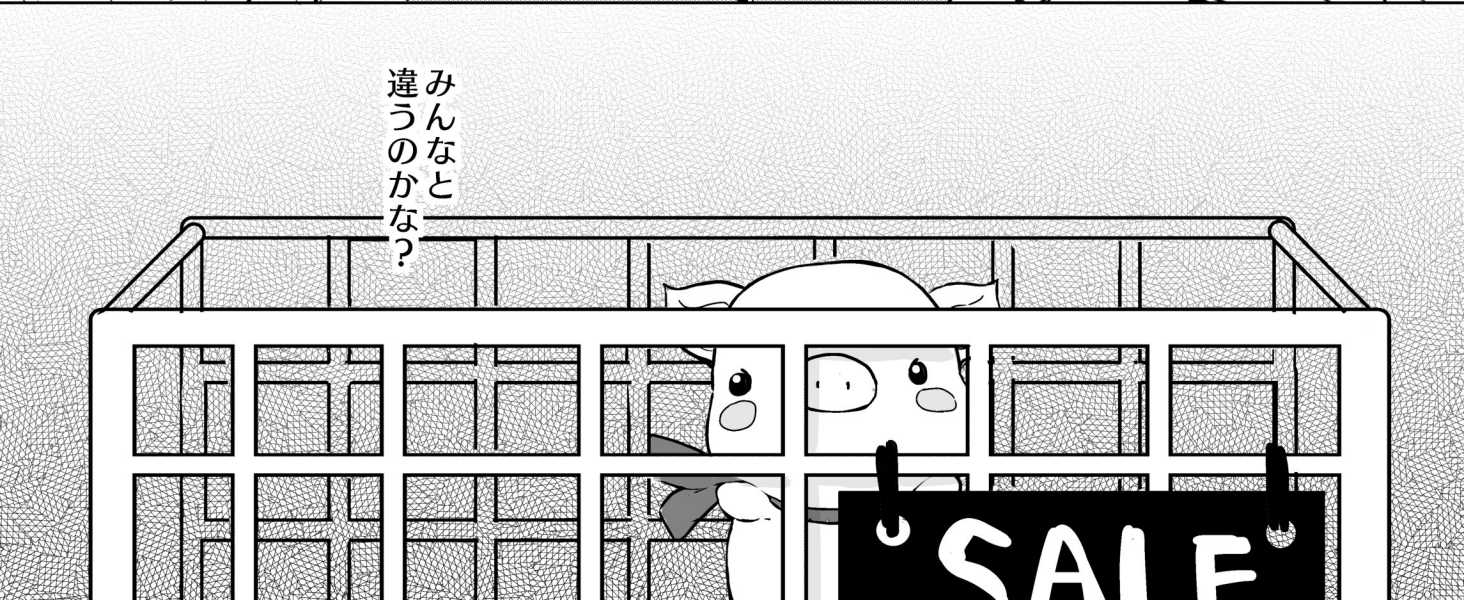
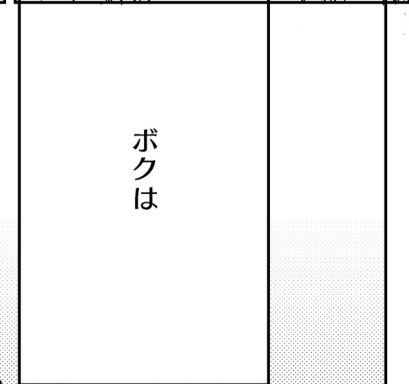
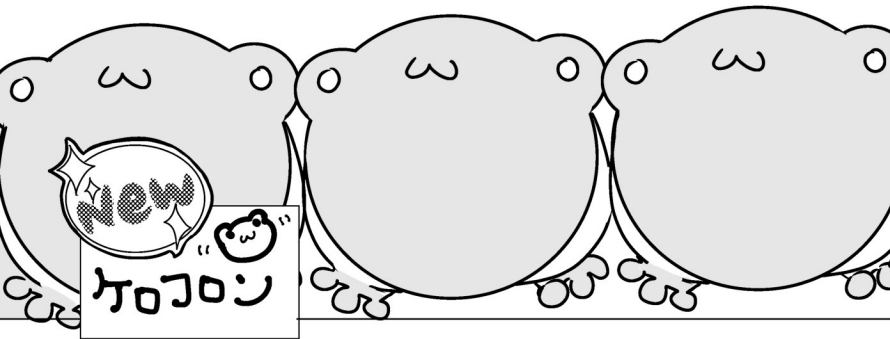


ボクからは...







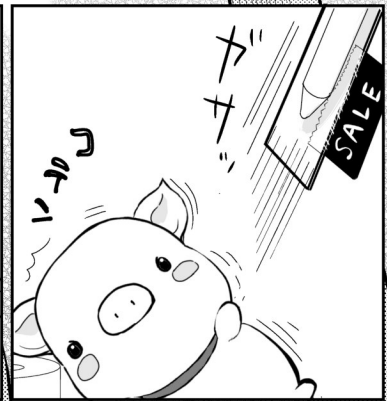




今日も

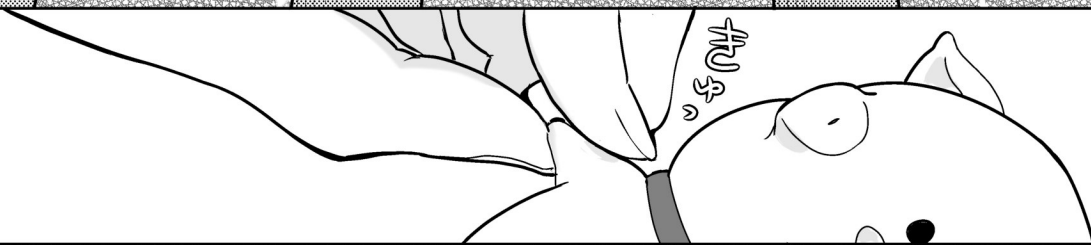


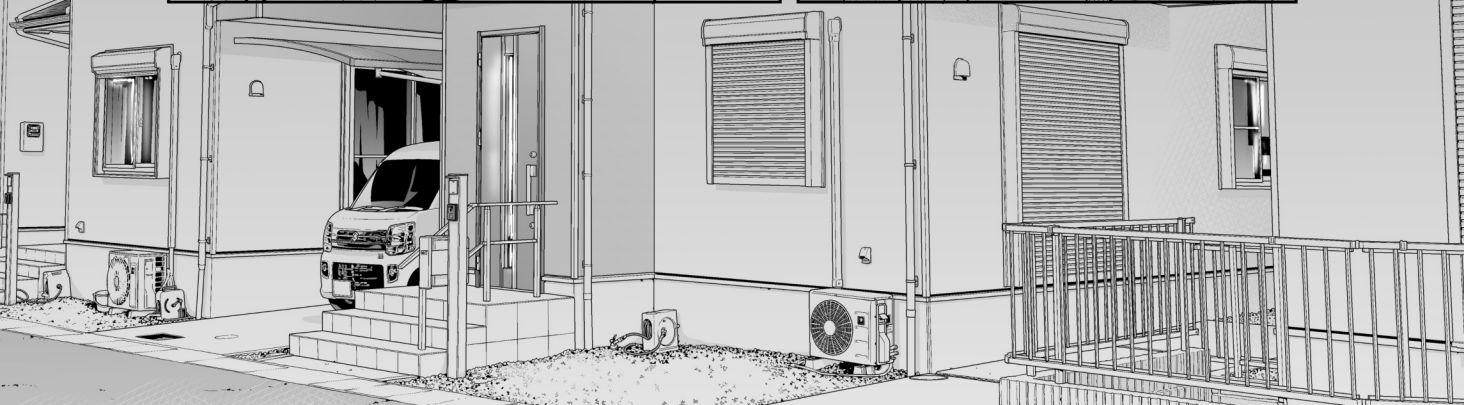
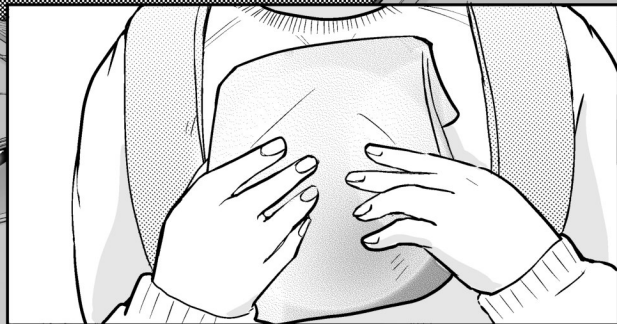
どの手も
ボクを
触ってくれない

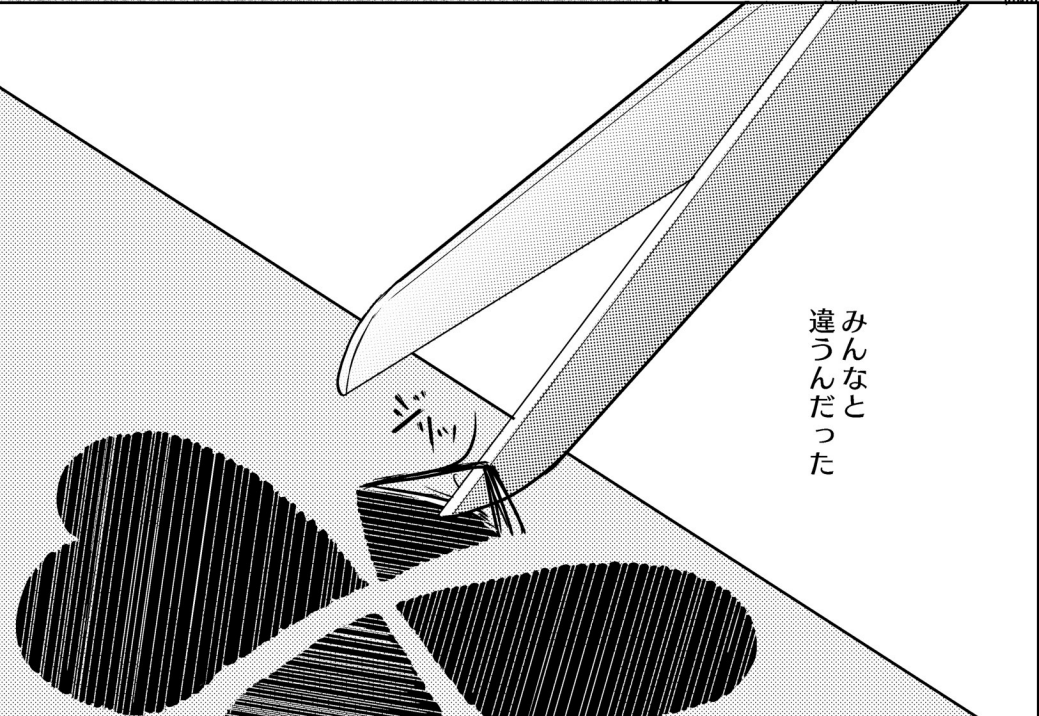
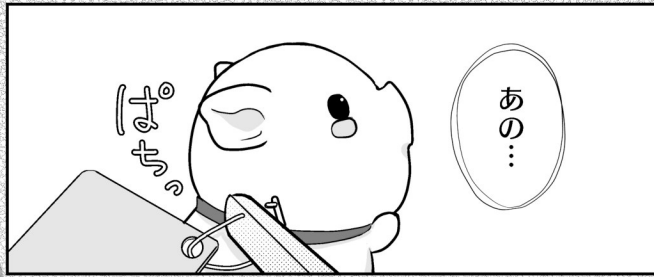
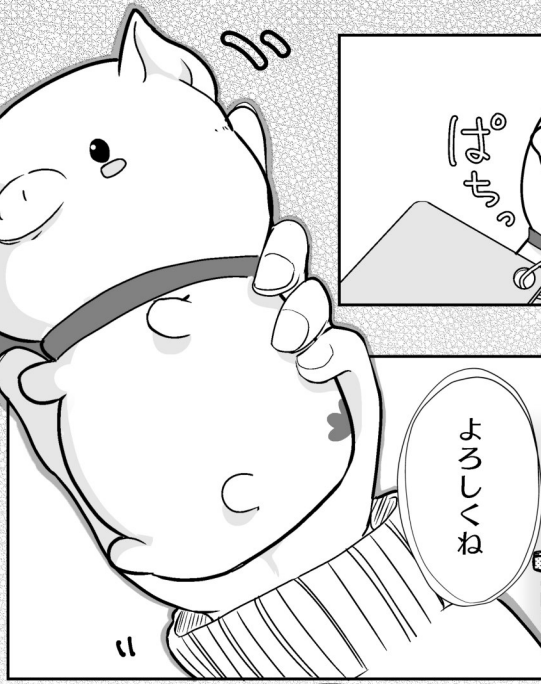
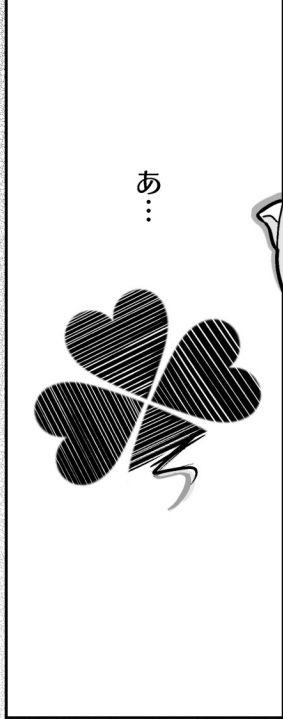


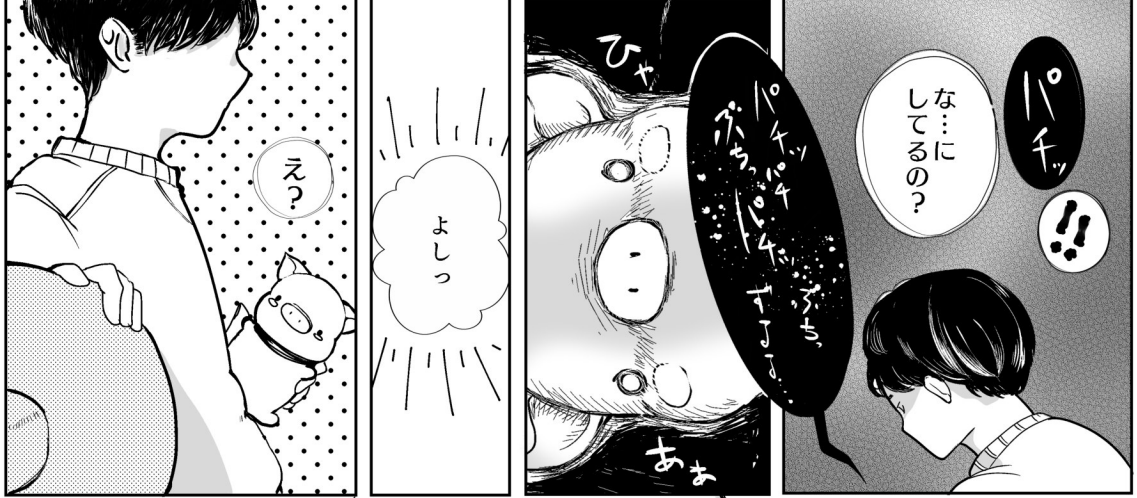
こんなに沢山
人がいるのに

ちびっす...





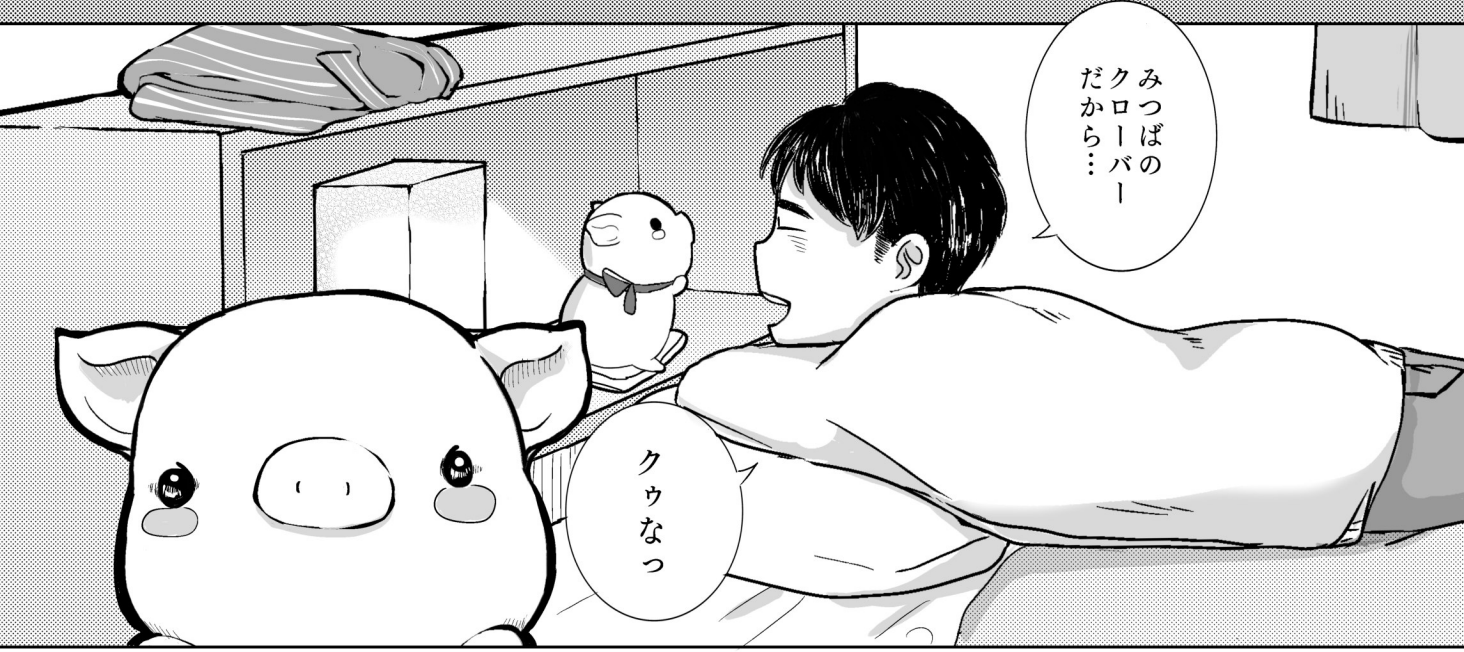


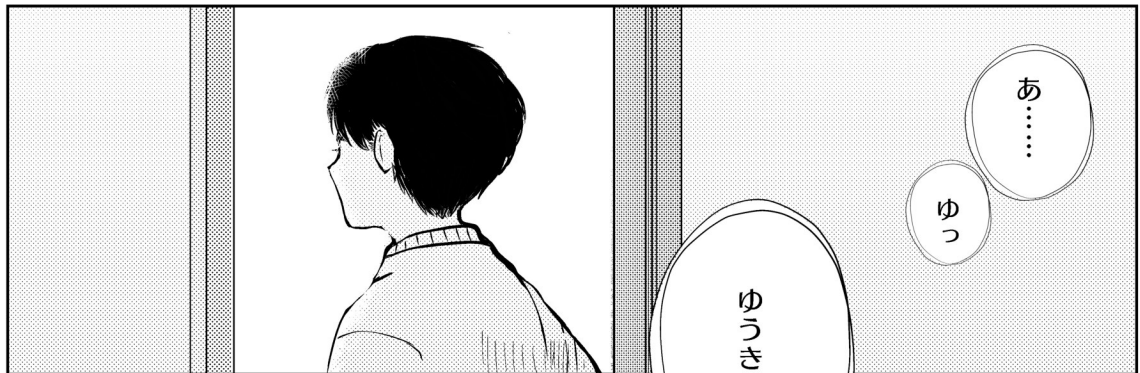


ほ

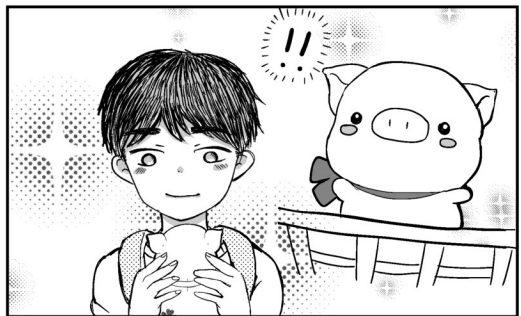
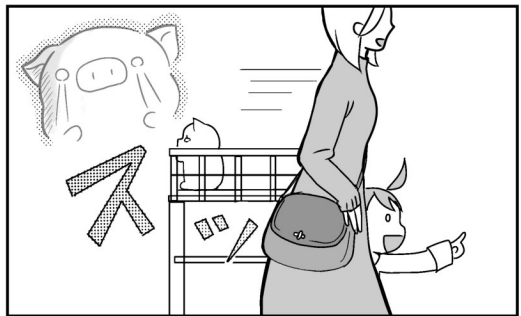
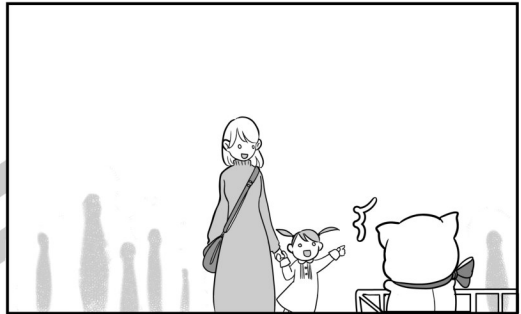
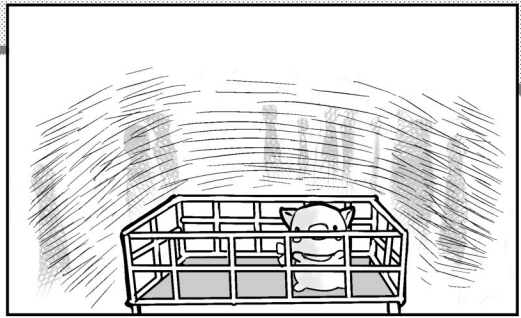


ほ





ゆうきくん
と
ボクの思い出



ないしょが
だるうにつけていて
もらったよ

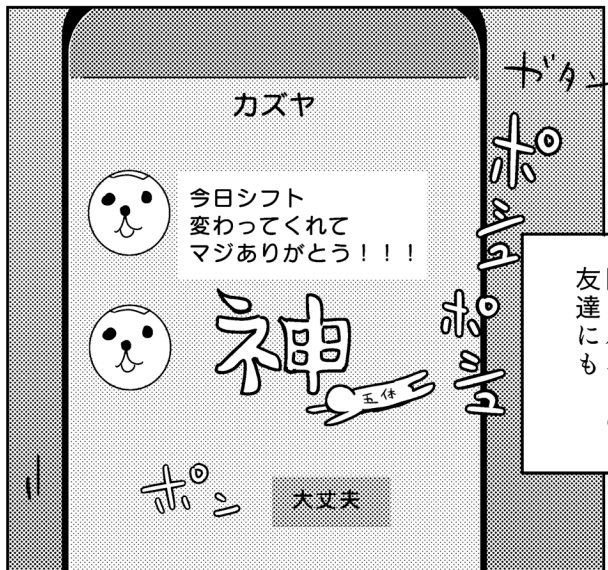
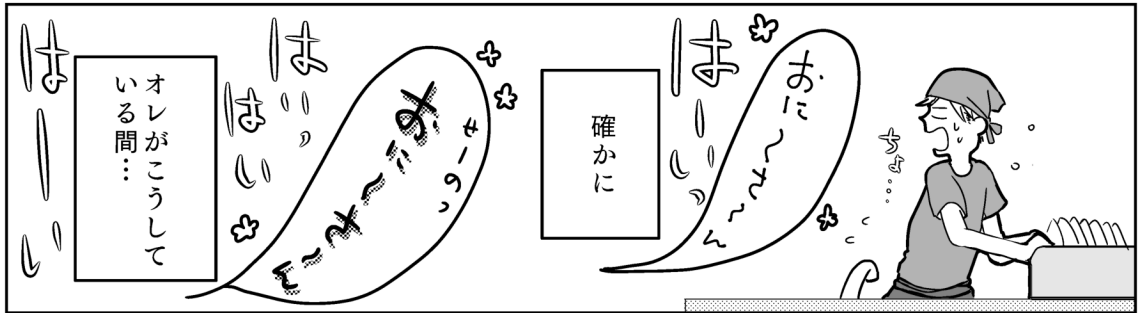


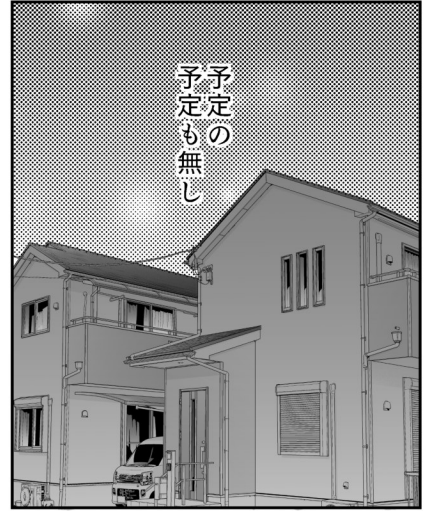
ゆうきくんが
かなしいとボクも
かなしい...



おにーさんっ





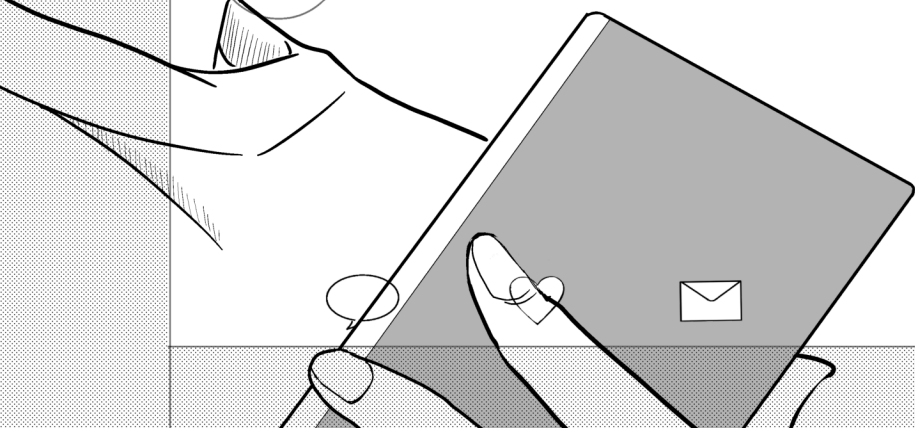


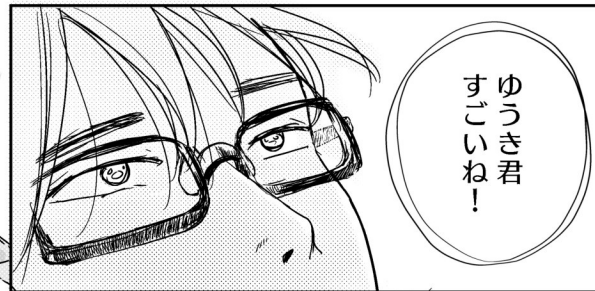
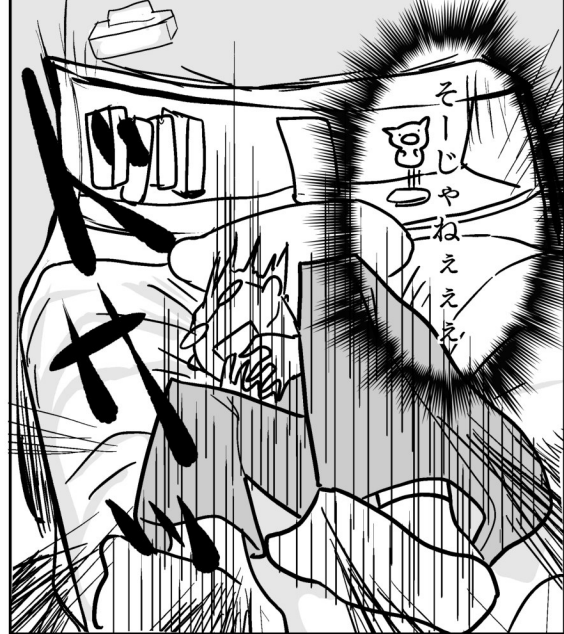


言葉を捻り出す
ひね

絶え間なく更新される
誰かの今日と
同じ流れにいる事を
示したくて

バイト疲れた





ゆうき君？

ボクの声がまた
ゆうき君に聞こえる
かも知れないから

手、前より
大きくなったね…

ボクは
あの日から
ゆうき君に
沢山おしゃべりしてる

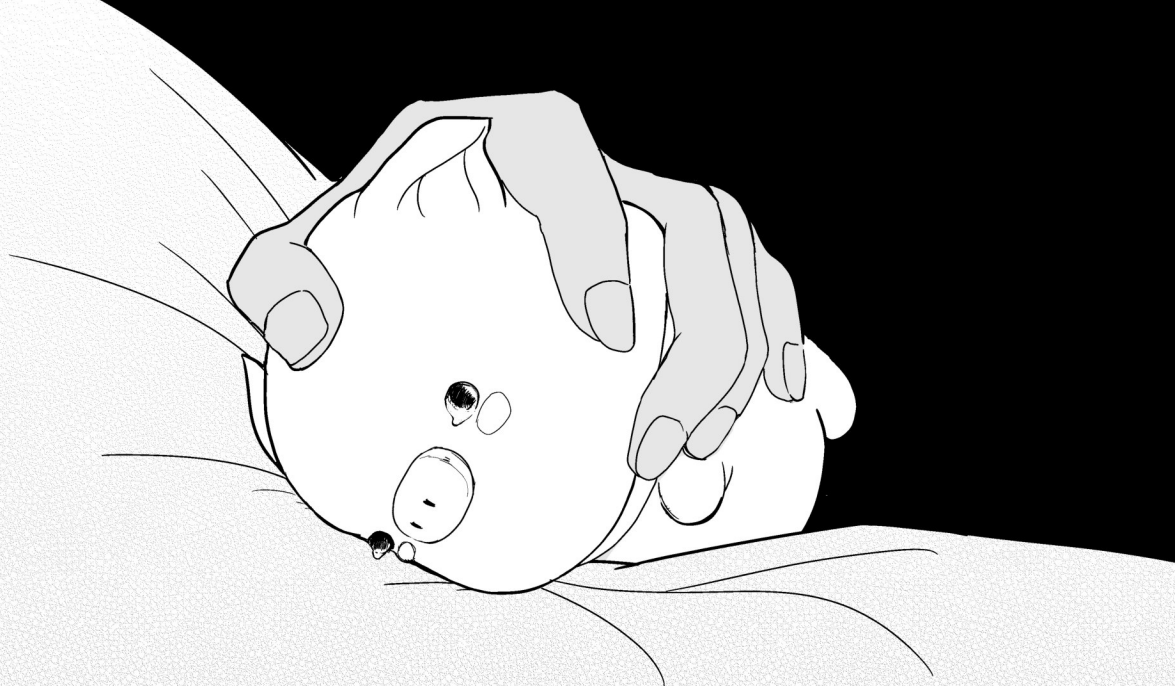
ゆうき君が悲しいと
ボクも悲しい

沢山ギョツとして
くれた手は
今はなんだか震えてて

ゆうき君はボクに
楽しいも嬉しいも
くれたのに…

たくさん
抱っこも
してくれたのに

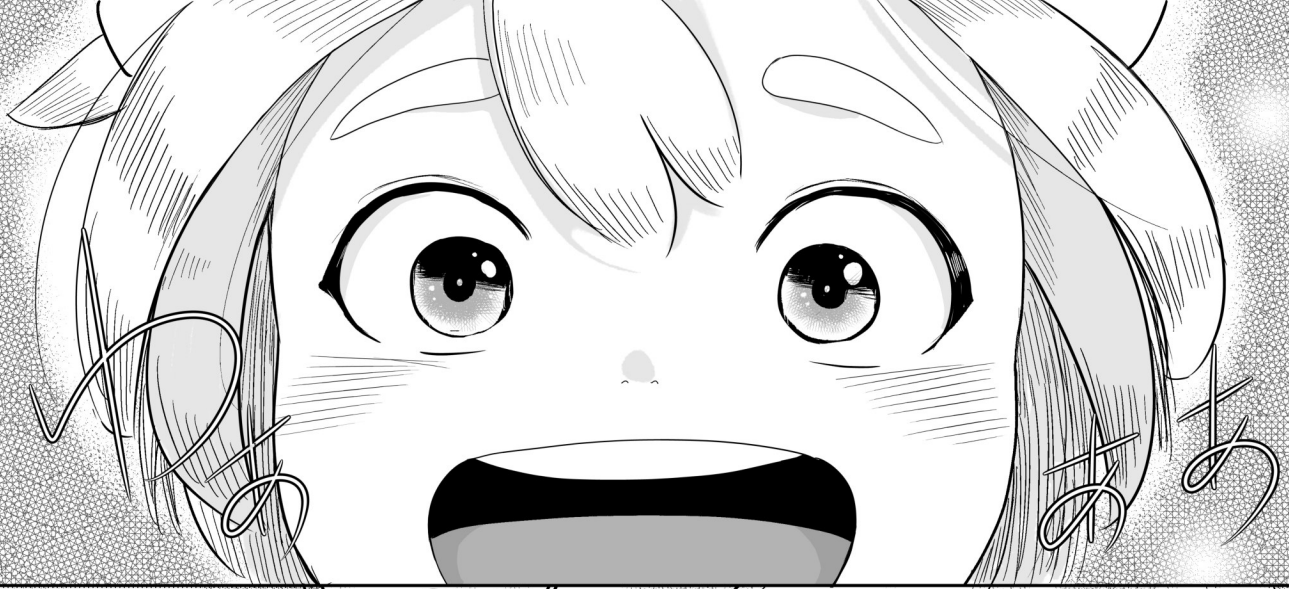
こんな時でさえ



ボクから君には触れ^{さわ}ない







ずっと、
ゆうき君とおしゃべり
したかったんだ!!

ボクねっボクねっ

クウだよっっっ

すごいねっ

すごいねっ

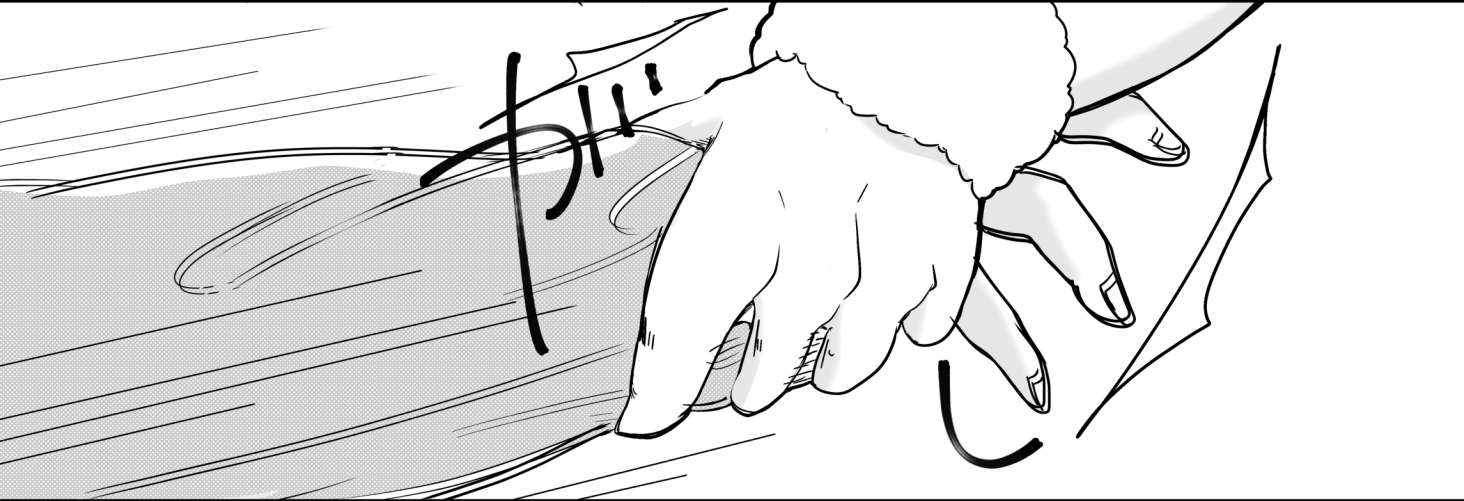
ボクの声分かる??

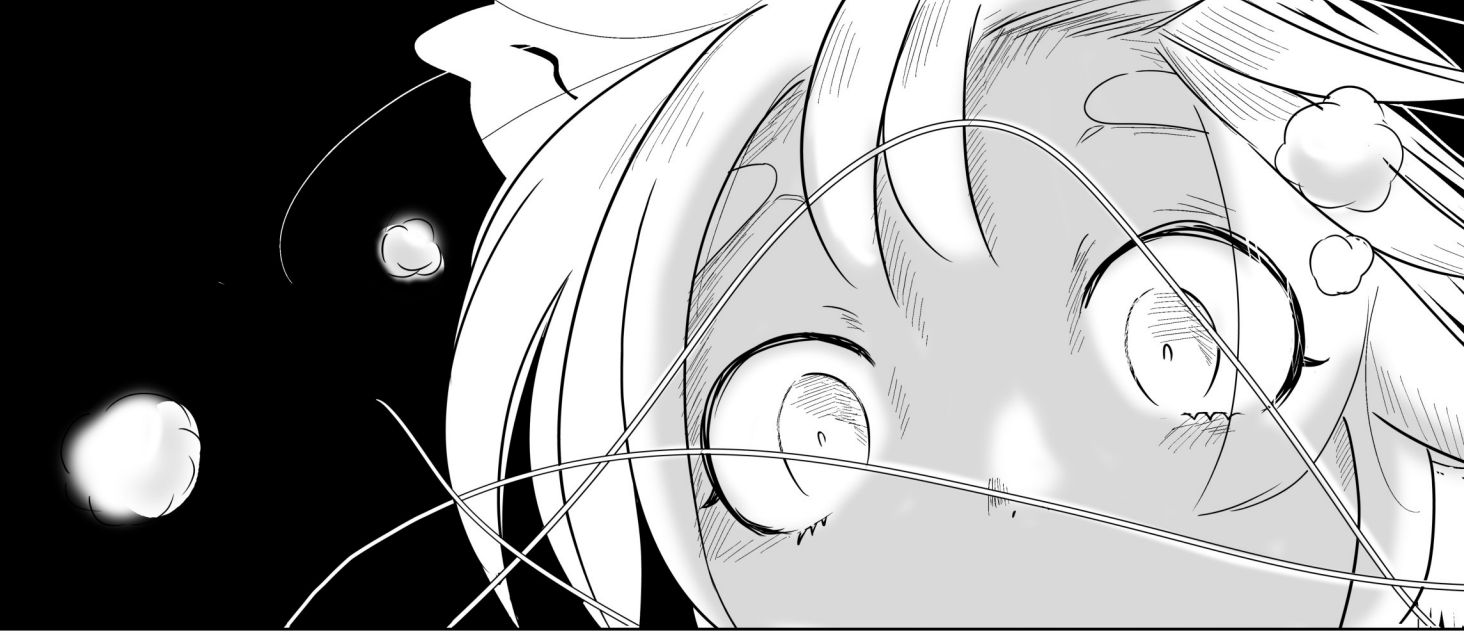


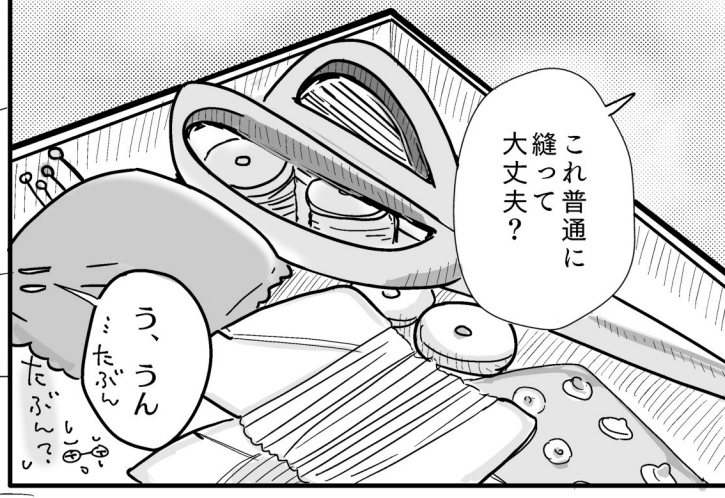
ぎょっ...

あっ

ゆうき君っ







これ普通に縫って大丈夫？

う、うん... たぶん... 大丈夫... かな？



ごめんね...



み...ただの...だし



それに...ボク

こんなすぐ壊れるなんて



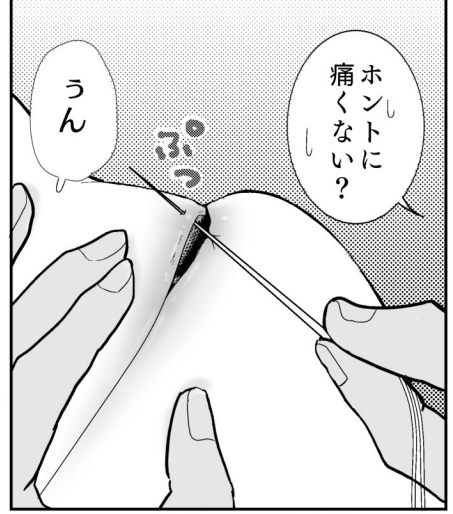
いや、俺のせいだし

助けようとしてくれたじゃん

だ...だ...だ...









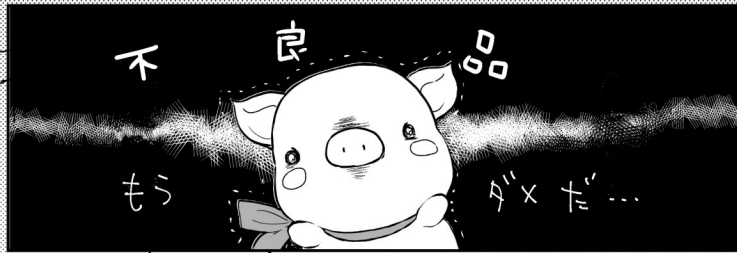


ゆうき君
ありがとう

嬉しい……

べつた……うん

何度 ほつれても



ゆうき君の手で

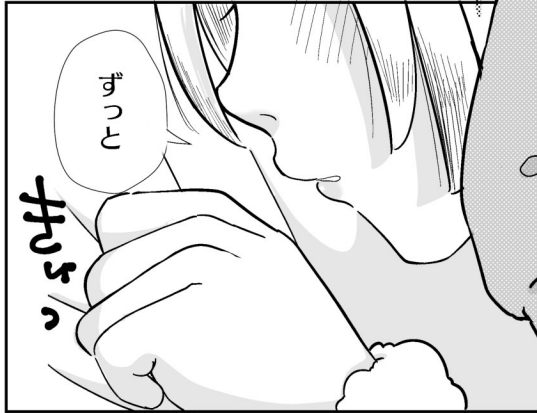
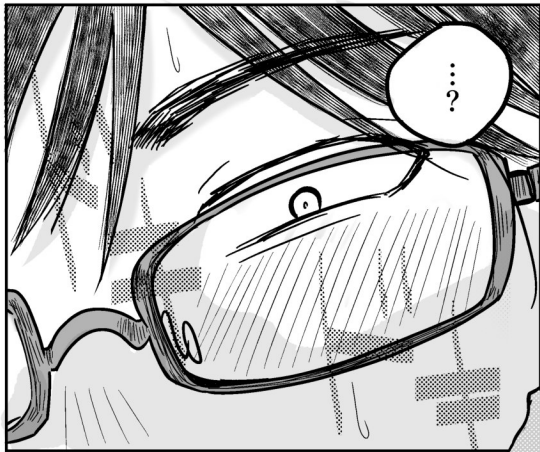
大丈夫

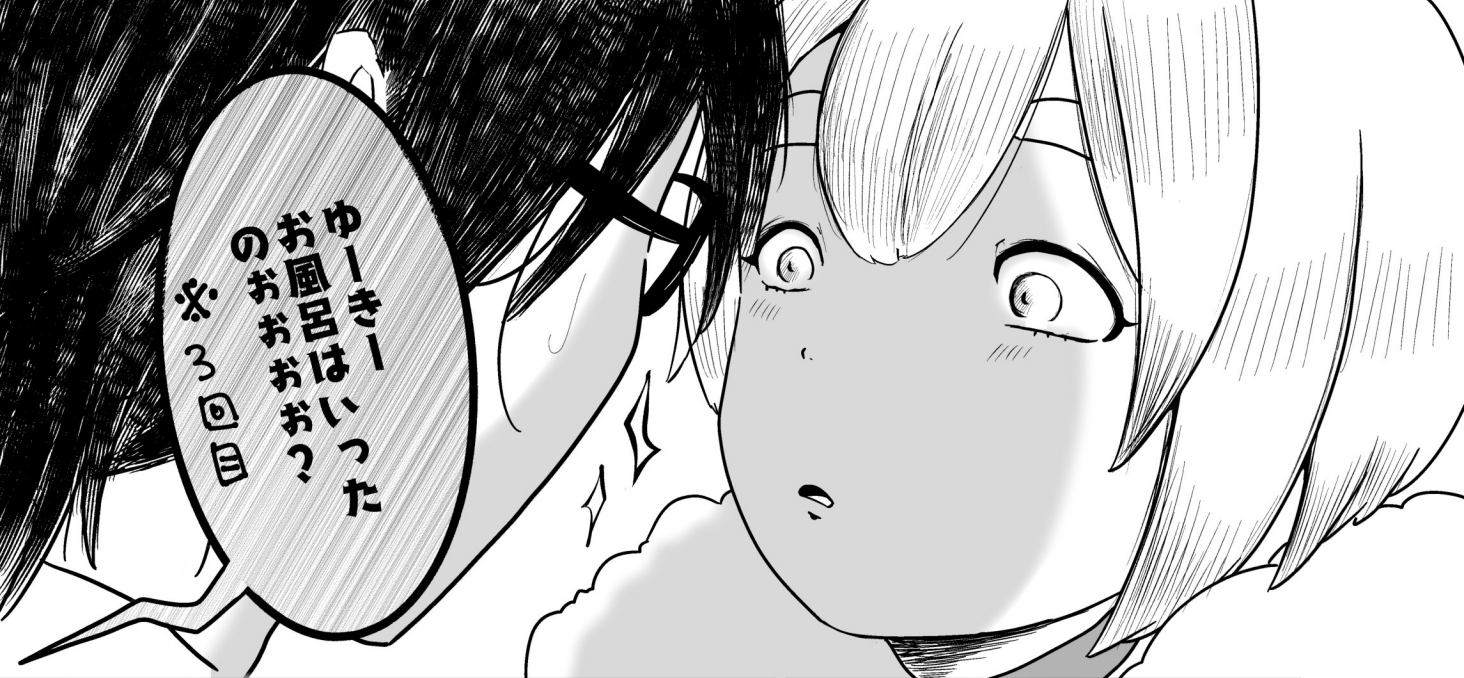


わ?

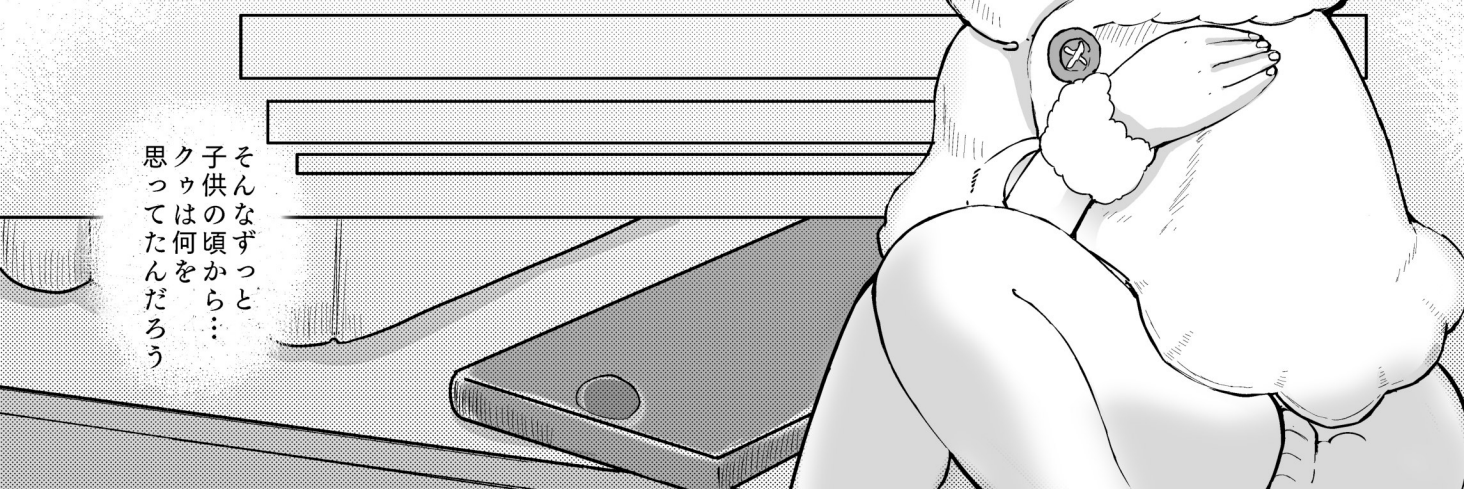
まだ ボクは
ゆうき君の
側に居て
良いんだ！

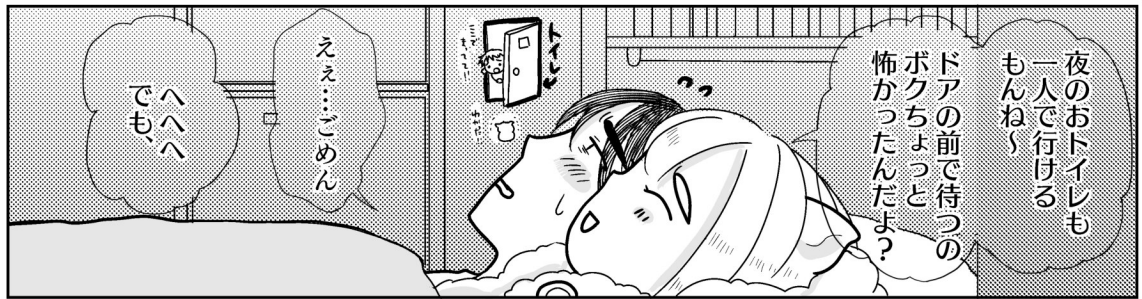
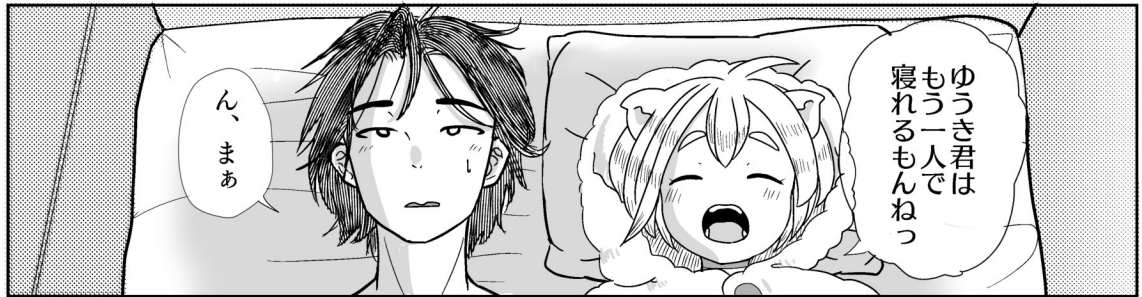
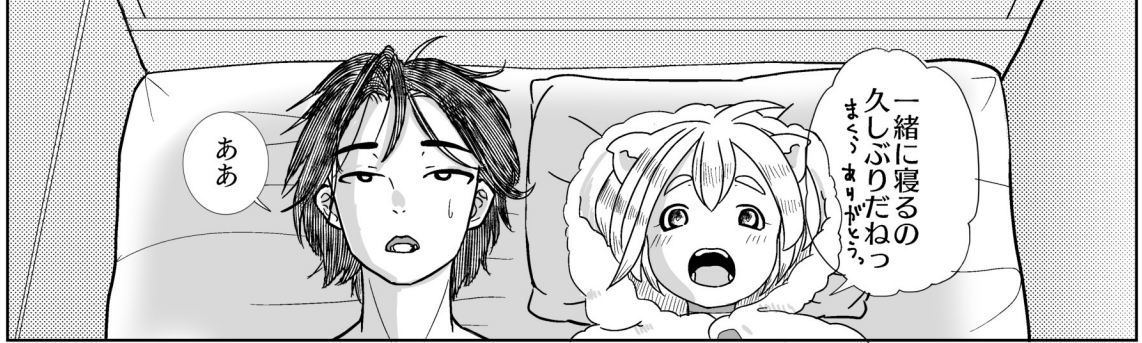
ちゃんとなら
治すから





そんなずっと
子供の頃から…
クウは何を
思ってたんだらう









から
う



さつきも
言ってたね

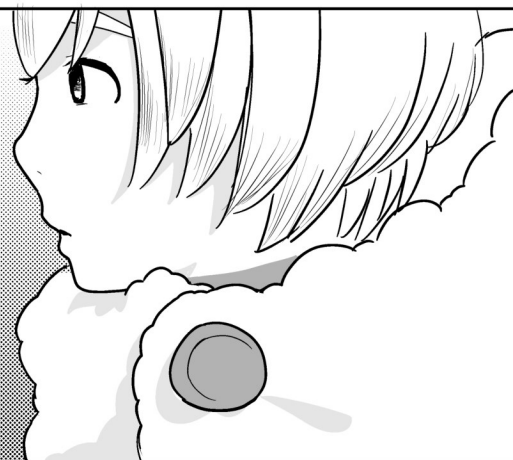
え？



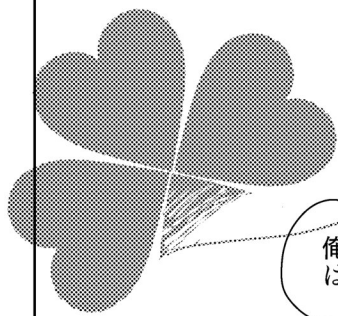
ボク
俺の
できる事は
当たり前だから



他の人達は

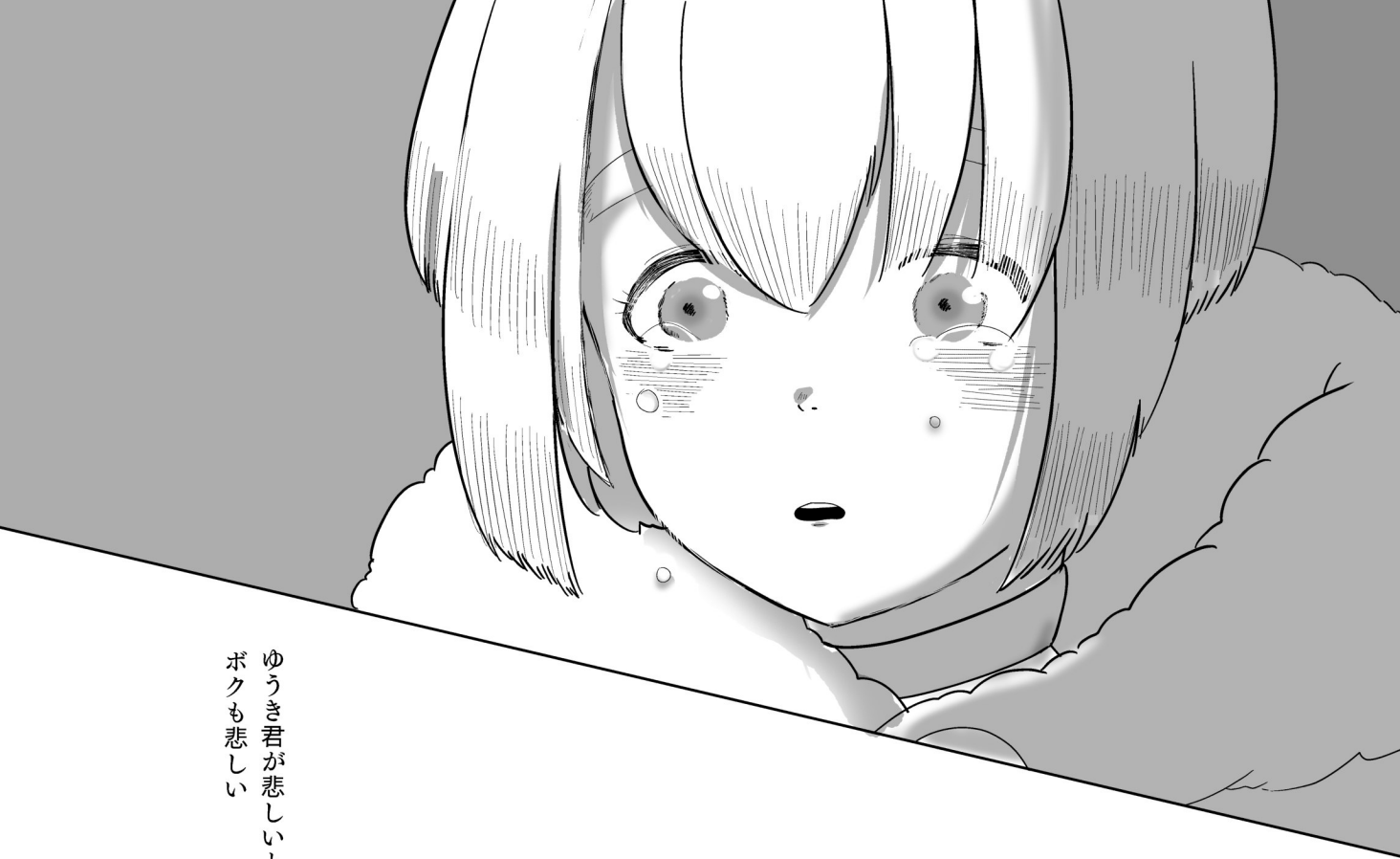


ただのこれじゃ
ただのこれじゃ
普通だよ
ただだね

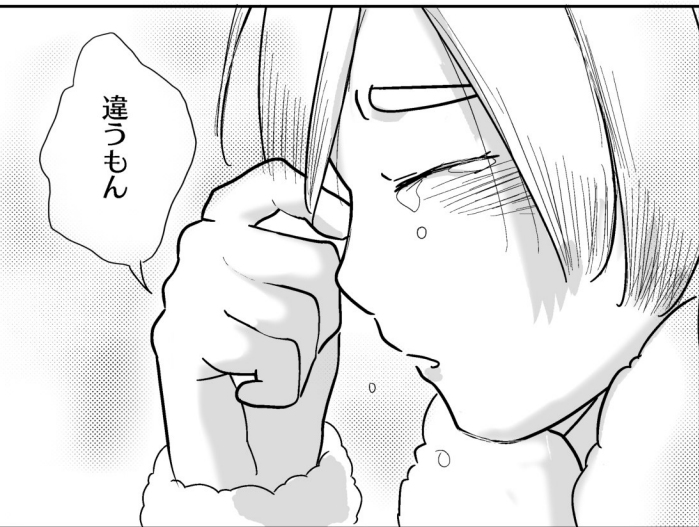


俺は

もっと
いろいろ……



ゆうき君が悲しいと
ボクも悲しい



違うもん



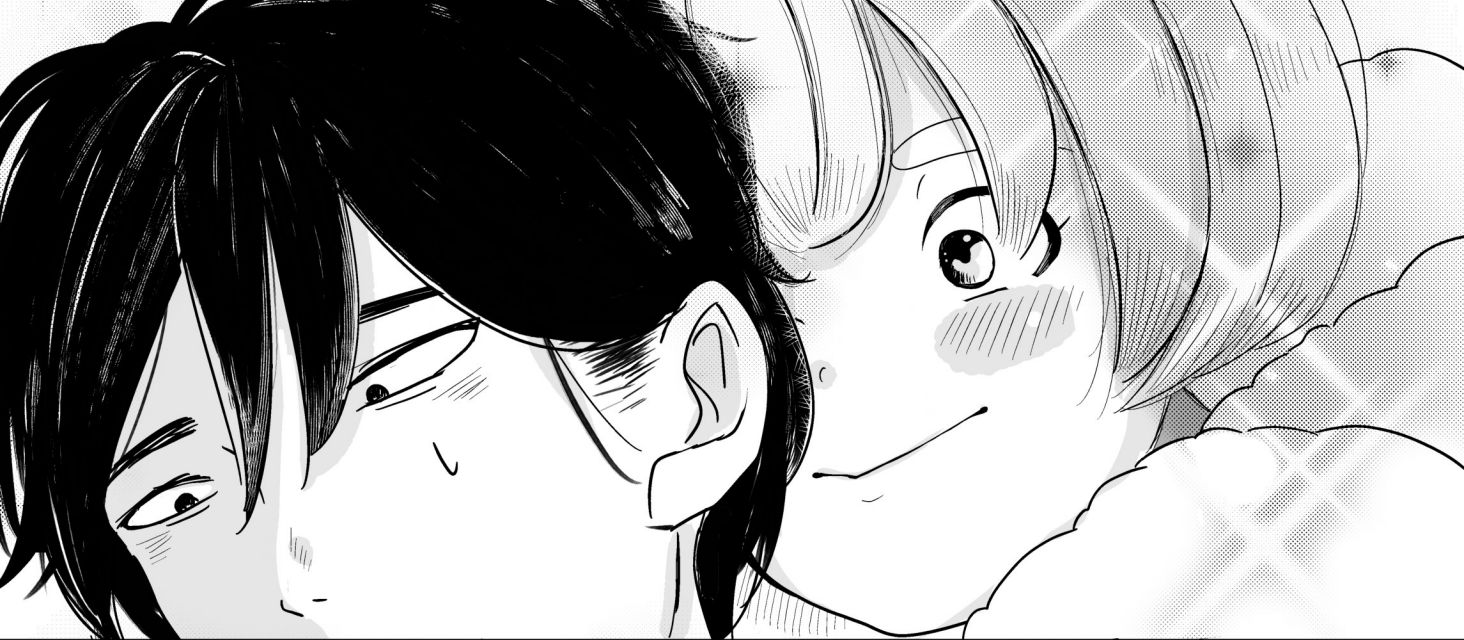
え？

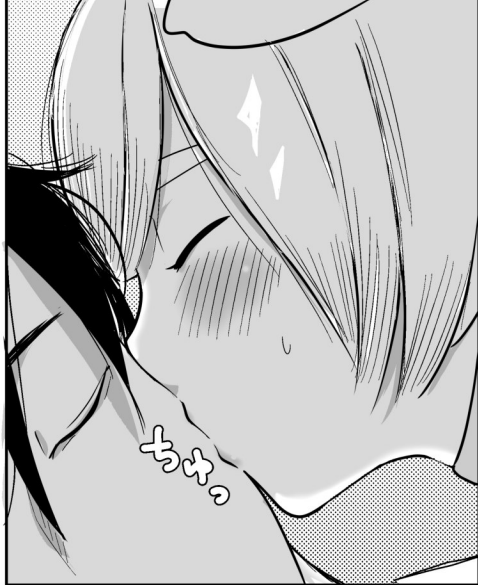


ボクにとっては

ゆうき…うん
ずっとずっと 君は

すいん…



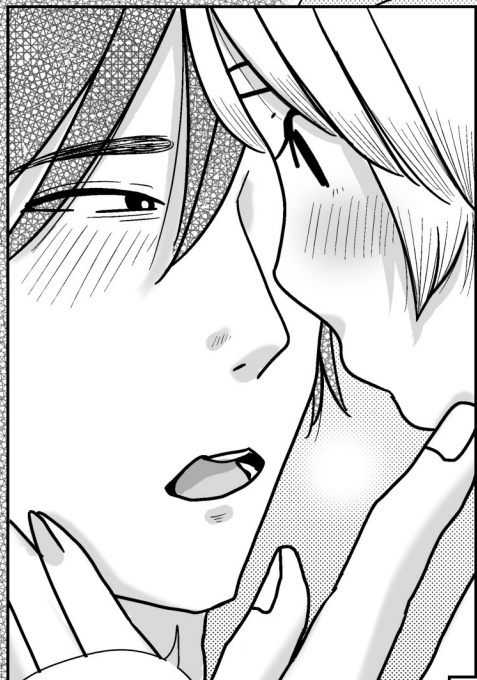




大好き



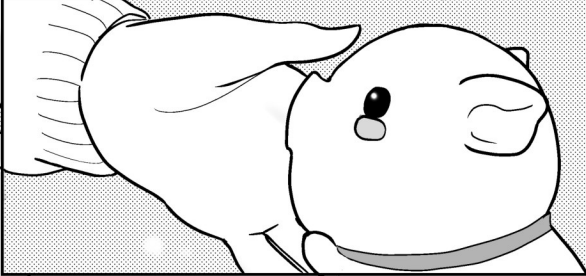
クウを
みつけた時
嬉しかった



それは単純に
可愛いものを
見つけたから
でもあるけど…

それ以上に

ありがと…



クウが
嬉しそうに
見えたから

すごい力チカチ：
ゆうき君
気持ち良いのかな？

ハッパ

ぐん

ん

ん

ん

キスしながら
触られるの
日ヤバイ

ハッパ

ハッパ

ハッパ

メガネ無いから
ほとんど
見えないけど

クウの
声と体温と

ふわふわの唇と

柔らかい手

こっちにも
ちゅーする…

ちよ、待っ

カ
チヤ

ぐん

ん

ん



この度は『みつばのよっつめ』お試し版を
読んで頂き誠にありがとうございます。

2人の物語に
ご興味を持って頂けたら嬉しいです。
お待ちしております。

かに

